## 目 次

		1. 緒	計	<del>i</del> 1
1.	1	流体の運動の二つの型 3	1. 2	乱流における速度場の偶
				然性7
2. 乱流の発生9				
2.	1	層流から乱流への遷移11	2. 7	境界のある流れの安定性33
2.	2	線型安定理論13	2. 8	低い Reynolds 数に対す
2.	3	安定性に関する一般条件18		る解40
2.	4	高い Reynolds 数に対す	2. 9	自由流の安定性46
		る漸近解23	2.10	電気伝導性流体における
2.	5	転移点の近傍における厳		層流の安定性57
		密解26	2.11	圧縮性流体における安定性…64
2.	6	高い Reynolds 数に対す	2.12	攪乱の成長と乱流への遷移…72
		る境界値問題30		
3. 一様な乱れの統計理論79				
3.	1	乱れの場の統計的表現81	3. 8	等方性乱れの一般的性質… 108
3.	2	速度場の Fourier 解析84	3. 9	弱い乱れ 112
3.	3	相関テンソル86	3.10	局所等方性乱れ 115
3.	4	スペクトル・テンソル89	3.11	平衡領域におけるエネル
3.	5	エネルギーの流れ92		ギー・スペクトル 121
3.	6	相関テンソル,スペクト	3.12	準正規分布理論 127
		ル・テンソルの対称性95	3.13	統計流体力学 140
3.	7	等方性乱れ99		
		4. 乱	Ï	ž ····· 151
		文	献	157
		宏	昌	163